

# Signage Usb Copy ユーザーズマニュアル

第 1 版

作 成 者	株式会社ゼロ
作 成 日	2016 年 11 月 04 日
著 作 権	2014-2016 ZERO Corporation. All rights reserved.

本製品のプログラムおよびマニュアルの複写、転載を禁止します。

Signage Usb Copy ユーザーズマニュアル .....	1
1 . 「Signage Usb Copy」について .....	3
1-1 . 製品概要 .....	3
1-2 . 動作環境 .....	4
2 . セットアップ .....	5
2-1 . 「Signage USB Copy」のインストール .....	5
2-1-1 . Visual C++ 再頒布可能パッケージのインストール .....	5
2-2 . 「Signage USB Copy」インストール方法 .....	6
3 . サイネージへのコンテンツのコピー .....	12
3-1 . コンテンツ管理 PC .....	12
3-2 . サイネージ PC .....	16
4 . 設定 .....	19
4-1 . 「Signage USB Copy」の設定 .....	19
4-1-1 . 設定ファイル .....	19
5 . トラブルシューティング .....	21
5-1 . 以前のバックアップがなくなりました .....	21
6 . その他 .....	22
7 . 制限事項 .....	23
8 . サポート .....	23
9 . 商標 .....	23

## 1 . 「Signage Usb Copy」について

### 1-1 . 製品概要

「Signage USB Copy」は、ネットワーク接続のないスタンドアロン環境において、弊社製品「Signage Browser」上で再生しているローカルコンテンツを USB メモリ経由で更新するソフトウェアです。

「Signage USB Copy」プログラムは、作成したコンテンツをセットした USB を、サイネージが稼働している PC に挿入するだけで、自動的にローカルコンテンツを更新してくれます。

このプログラムは、

- ・ PC から USB メモリにコンテンツをコピーするプログラム
- ・ USB メモリからサイネージにコンテンツをコピーするプログラム

の 2 つで構成されています。

管理用 PC で、このプログラムにより作成した USB メモリを、サイネージ用 PC に挿入すると自動実行するようになり、サイネージにコンテンツが自動でコピーされます。

## 1-2 . 動作環境


OS

Windows 7

Windows 8.1 update

Windows 10 バージョン 10240,1511,1607 での動作を確認 ( 2016/11 現在 )

32bit・ 64bit 日本語版 デスクトップモードのみ



## 2 . セットアップ

### 2-1 . 「Signage USB Copy」のインストール

#### 2-1-1 . Visual C++ 再頒布可能パッケージのインストール

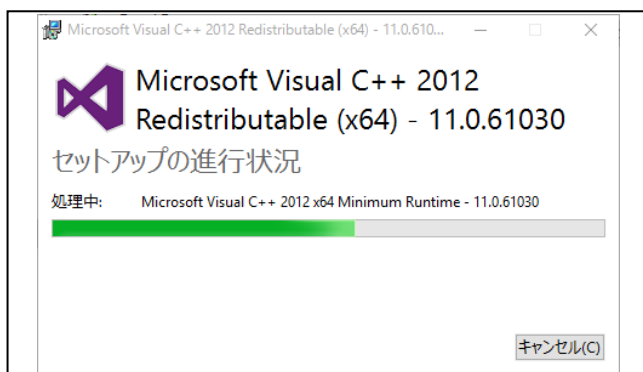
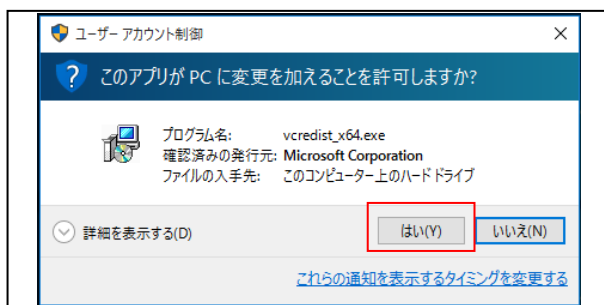
まず Visual Studio 2012 の Visual C++ 再頒布可能パッケージをインストールします。  
すでに入っている場合は必要ありません (いくつかのパッケージは入っていることがあります)

<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=30679>

32bitOS 用インストーラ (vcredist\_x86.exe)

64bitOS 用インストーラ (vcredist\_x64.exe)

インストールする PC が 64bit か 32bit かによって、どちらを使用するか選んでください。



## 2-2 .「Signage USB Copy」インストール方法

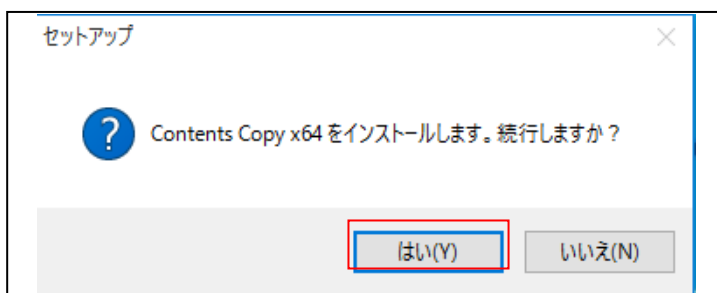
「Signage USB Copy」をインストールするには、下記 2 つのインストーラのいずれかを実行する必要があります。

64bitOS 用インストーラ ( contentscopy\_setup\_x64.exe ) \*\*はバージョン番号

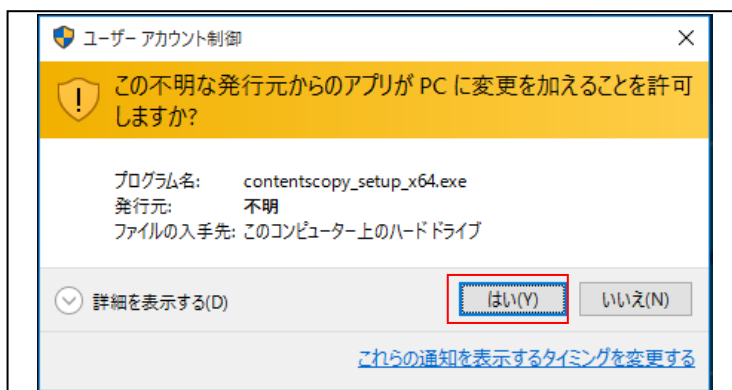
32bitOS 用インストーラ ( contentscopy\_setup\_x86.exe )

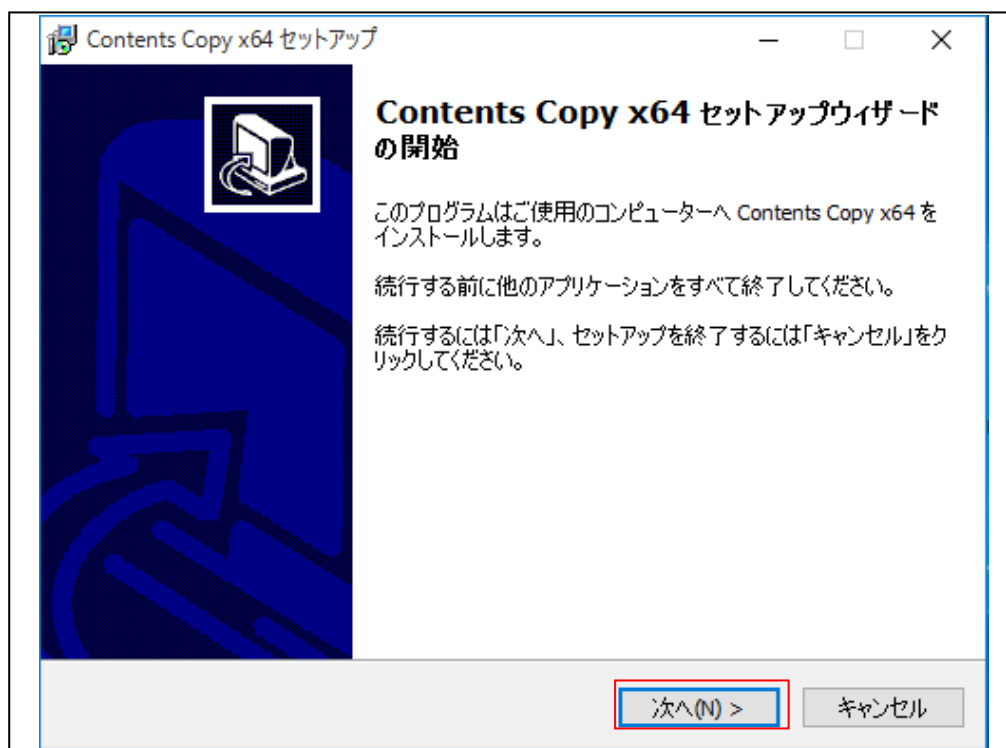
インストールする PC が 64bit か 32bit かによって、どちらを使用するか選んでください。

インストーラを実行します。

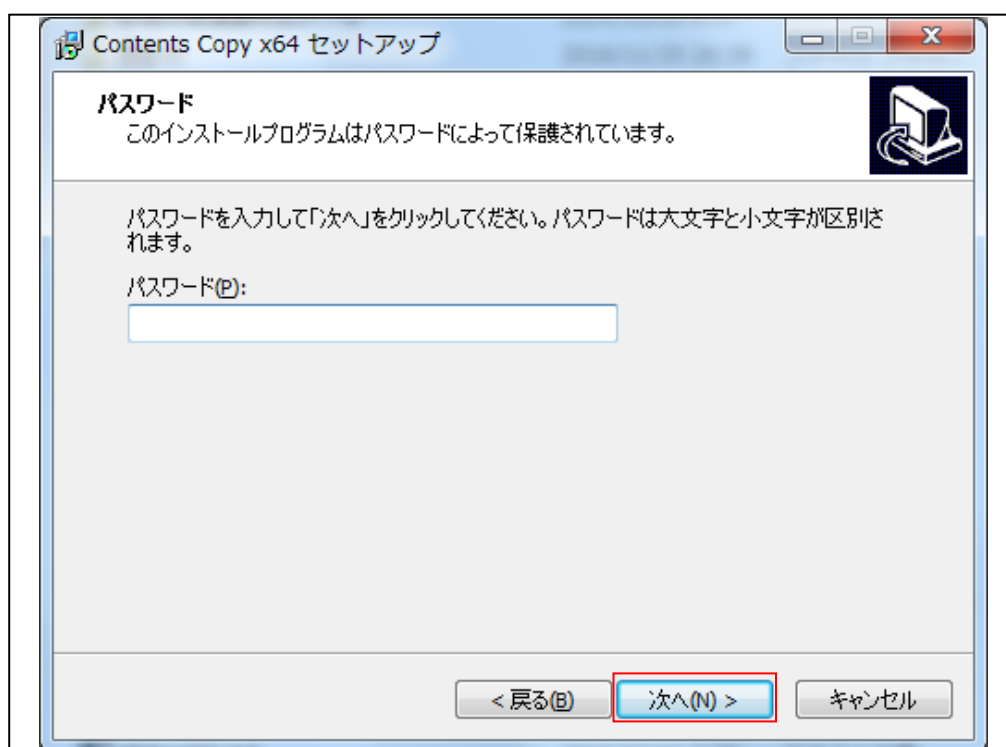


UAC の警告には [ はい ]を押します

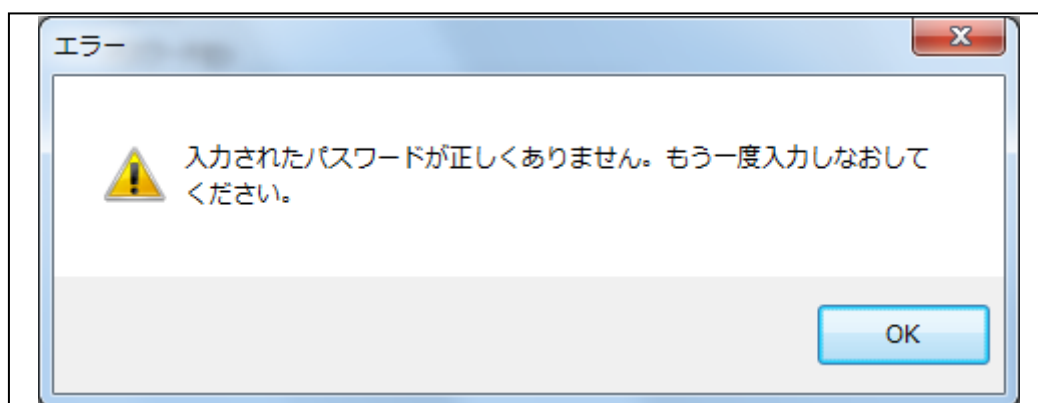




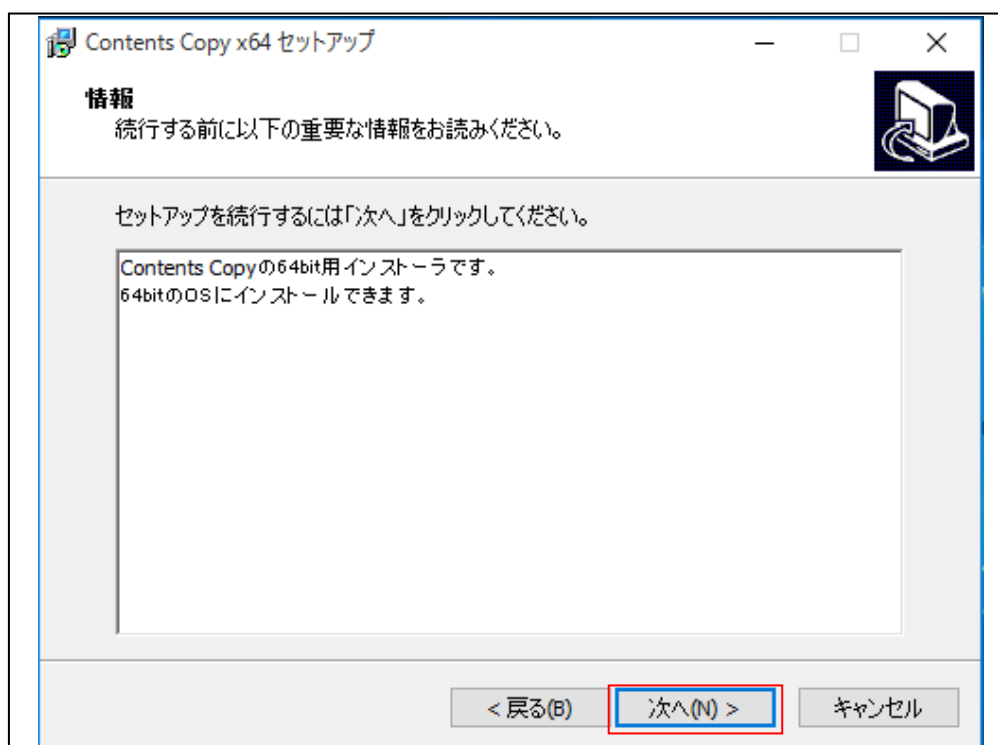
購入したライセンスキーを入力してください。



ライセンスキーの入力を間違えると、再度入力を促されます。

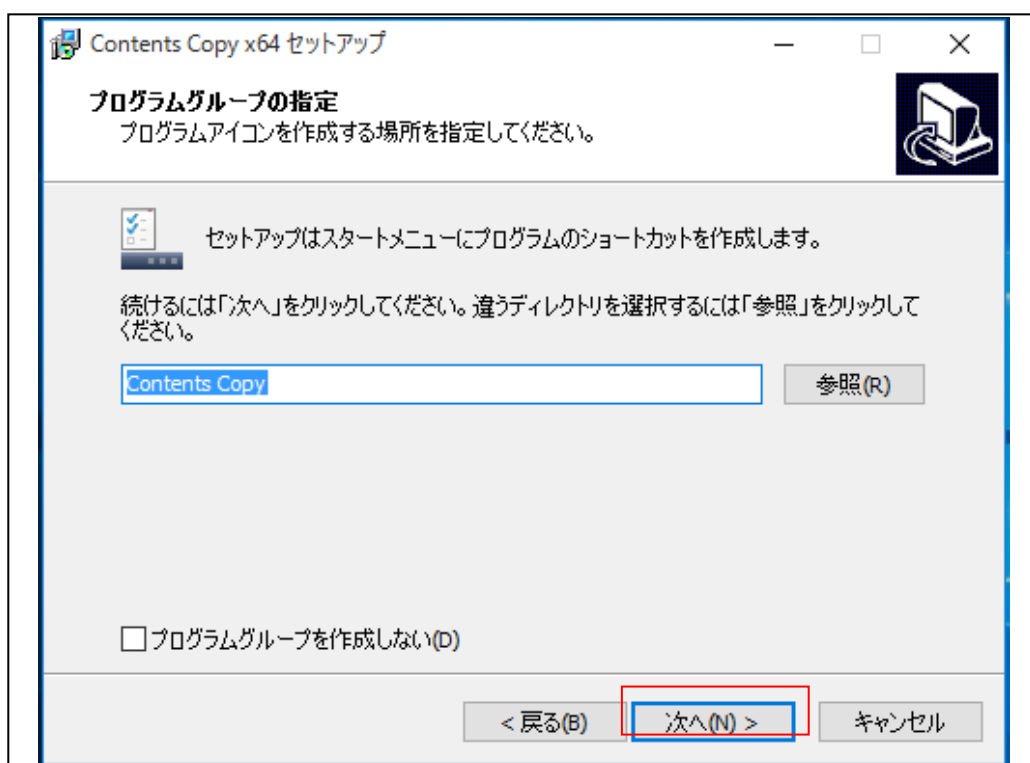
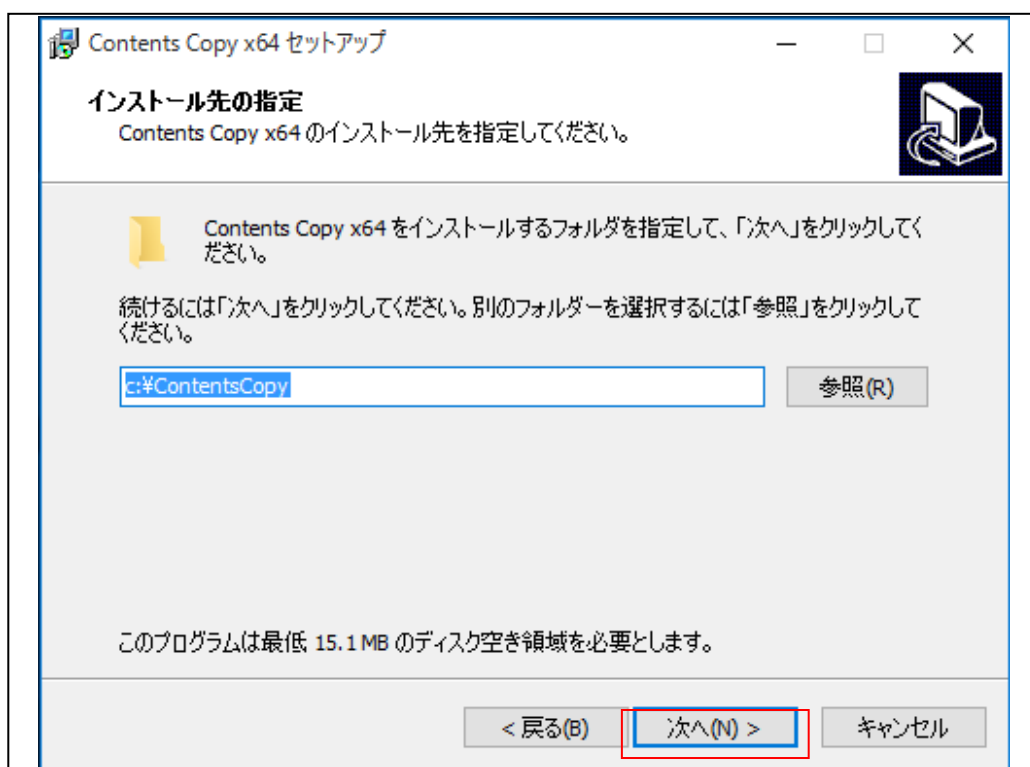


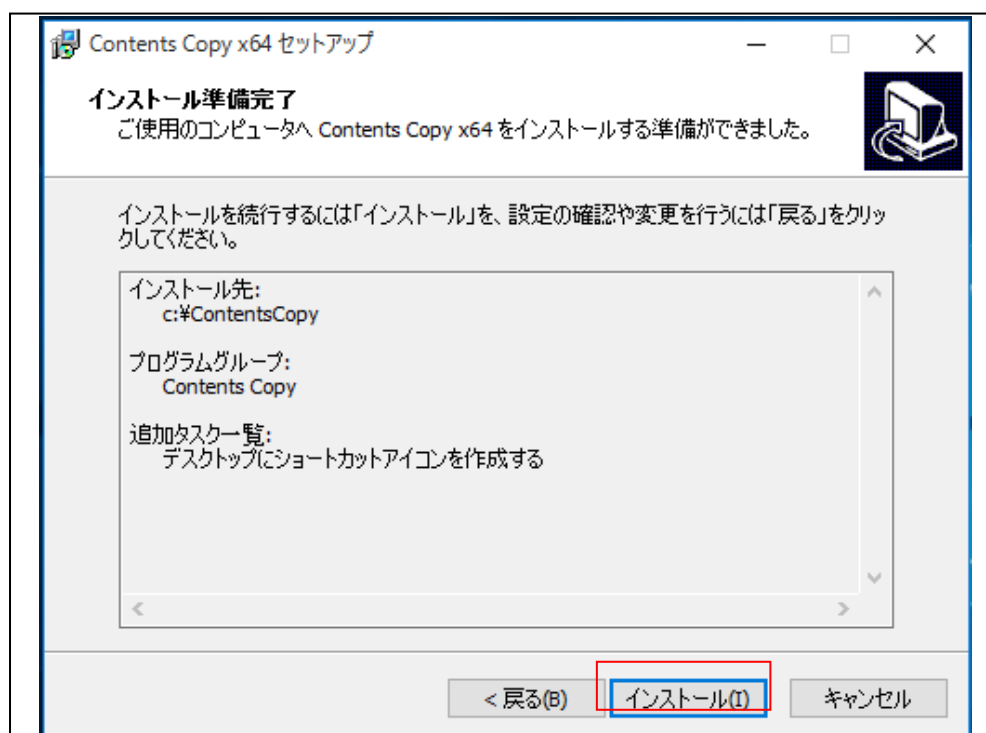
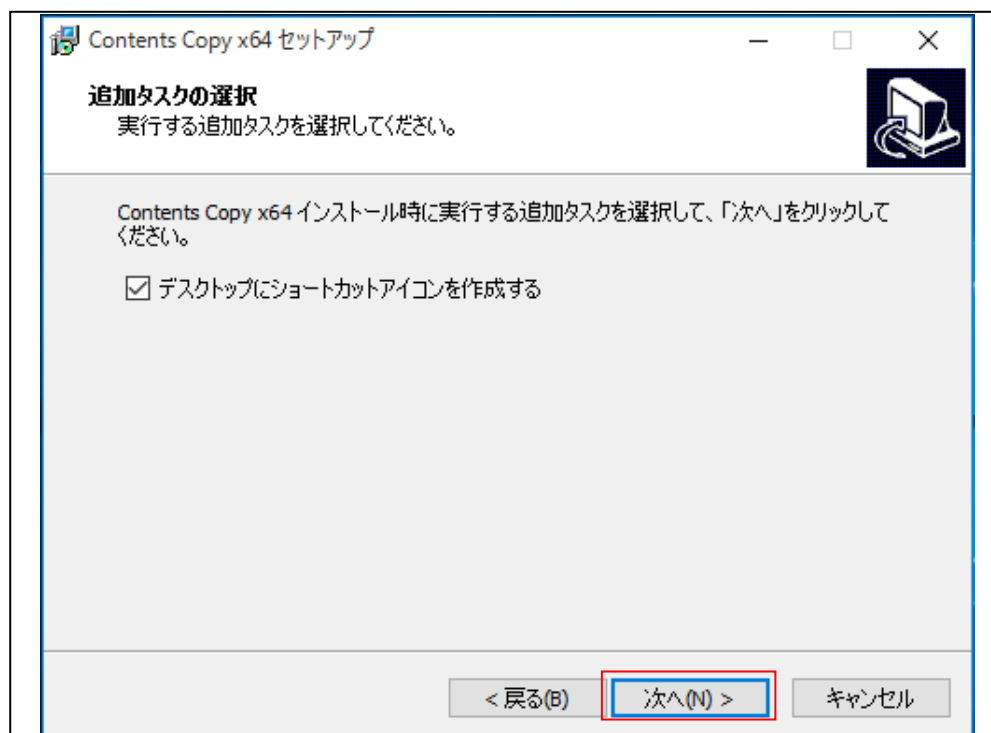
正しいライセンスキーを入力すると下記情報画面に進みますので、「次へ」を押して進んで下さい。

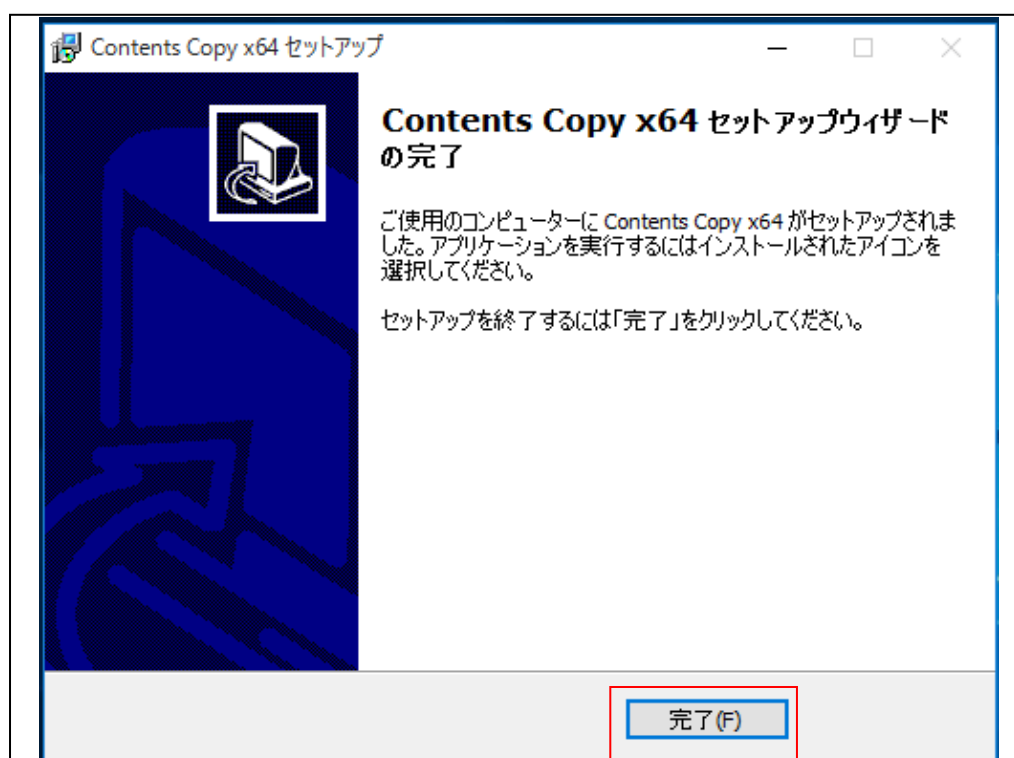




## インストール場所を指定







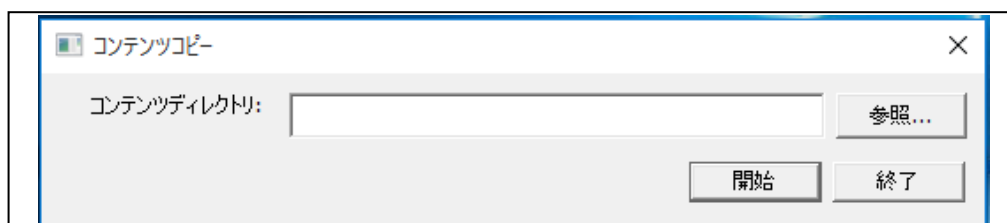
### 3 . サイネージへのコンテンツのコピー

#### 3-1 . コンテンツ管理 PC

「Signage USB Copy」をインストールするとメニューやショートカットが作られます。



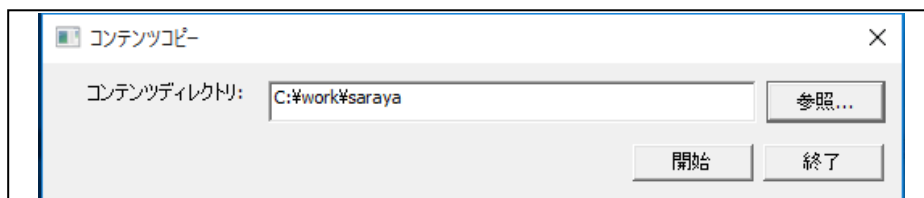
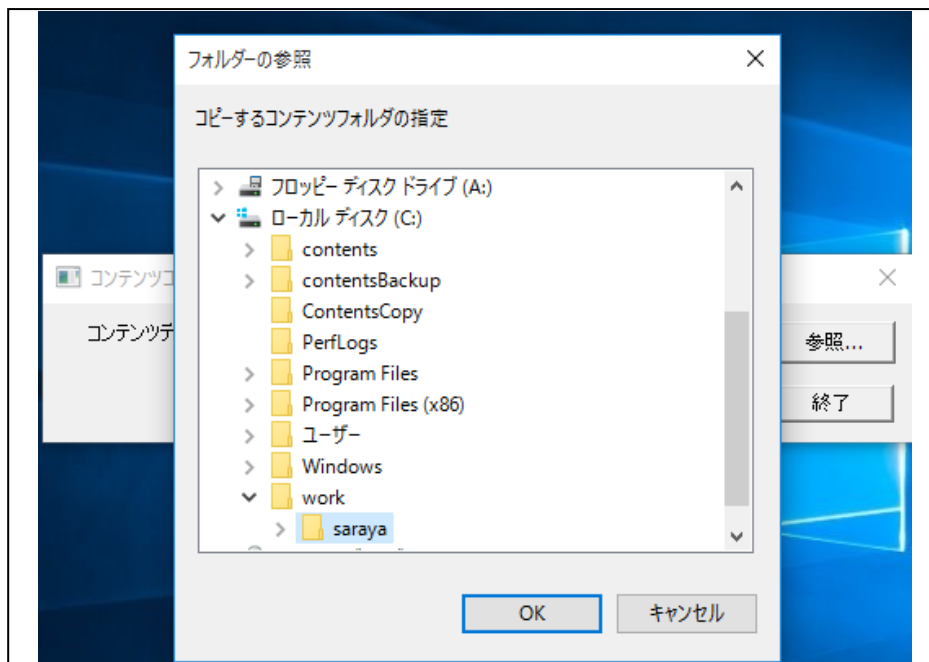
プログラムを起動すると、このような画面が表示されます



コンテンツは前提として特定のフォルダ下にあるものとします（そのフォルダにあるものの全体をコピーします）

- ・ フォルダ階層下にコンテンツ以外のものを置かないでください
- ・ USB メモリはフォルダ内のファイルすべてが入る容量のものを使ってください
- ・ フォルダ直下の index.html をトップページとします

[ 参照]を押してフォルダを選択するか、あるいはエディットボックスにパスを直接書きます



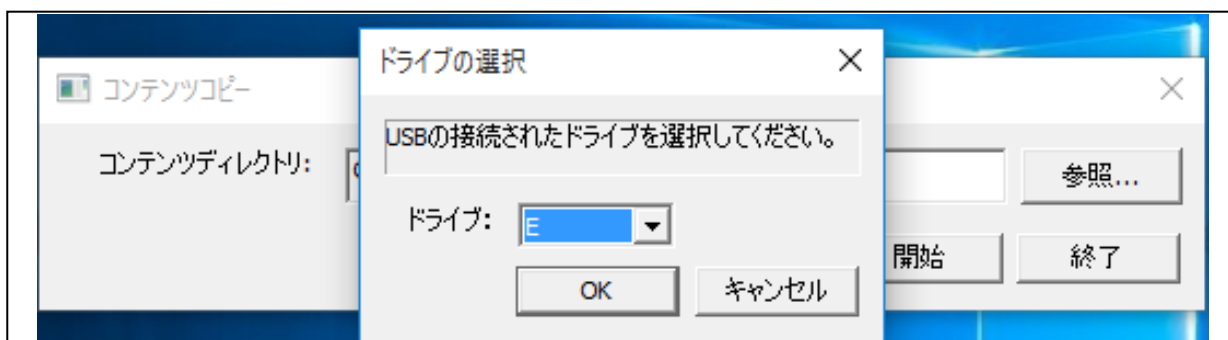
有効なパスが入力されていればコピー処理を開始することができます

[ 開始]ボタンを押してください

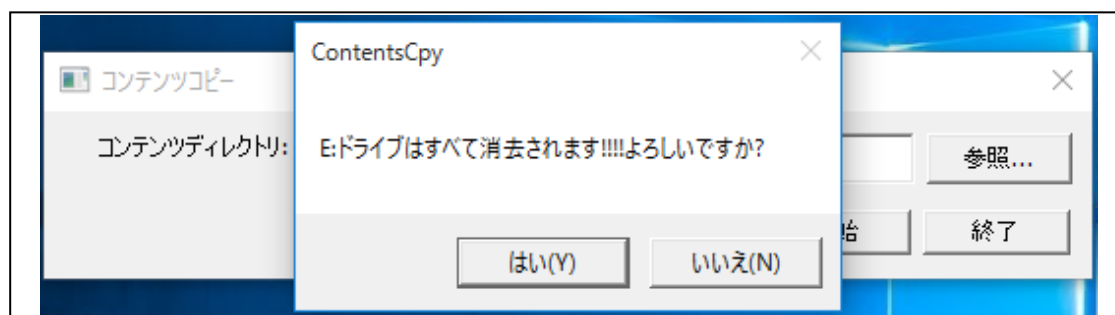


USB メモリが接続されていない場合は接続してください

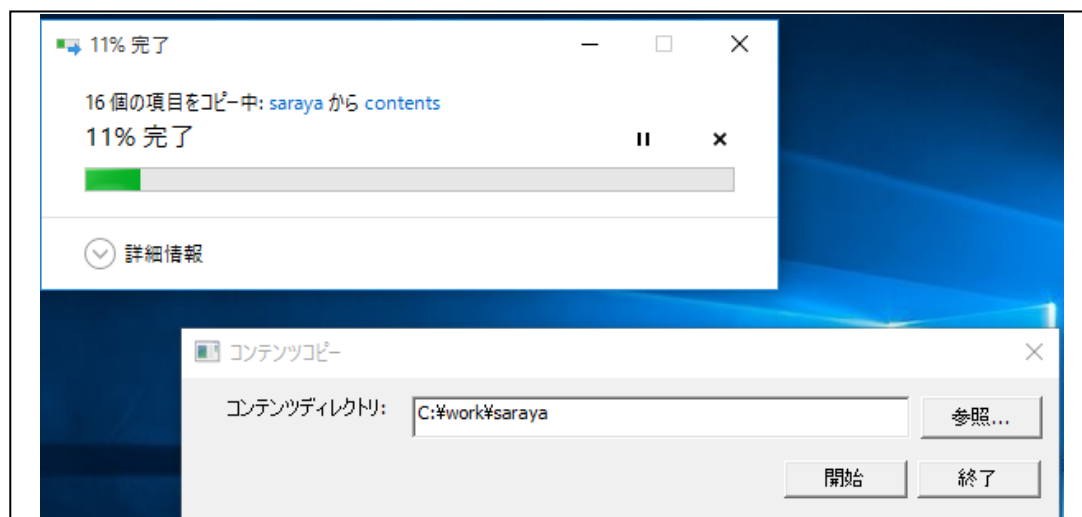
リムーバブルのドライブのみが列挙されますので、そのうち挿入した USB メモリがどれかを指定してください



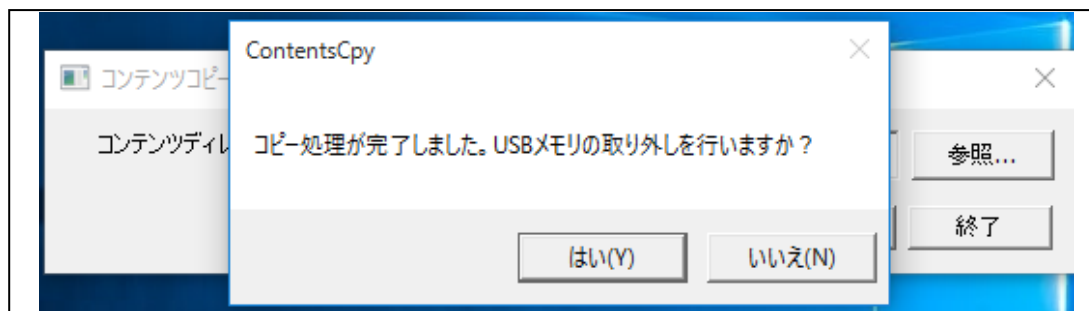
選択したドライブのデータはすべて削除されます



[ はい ] を押すとコピー処理が開始されます



コピー処理が終わると [ はい ] を押すと自動的に取り外しがおこなわれます



USB メモリを取り外しサイネージのほうに挿入してください

### 3-2 . サイネージ PC

USB メモリを接続すると自動的に USB メモリ内のプログラムが立ち上がります  
(「Signage Browser」が起動したままの場合は、終了処理がおこなわれます)

下記画面が表示されます

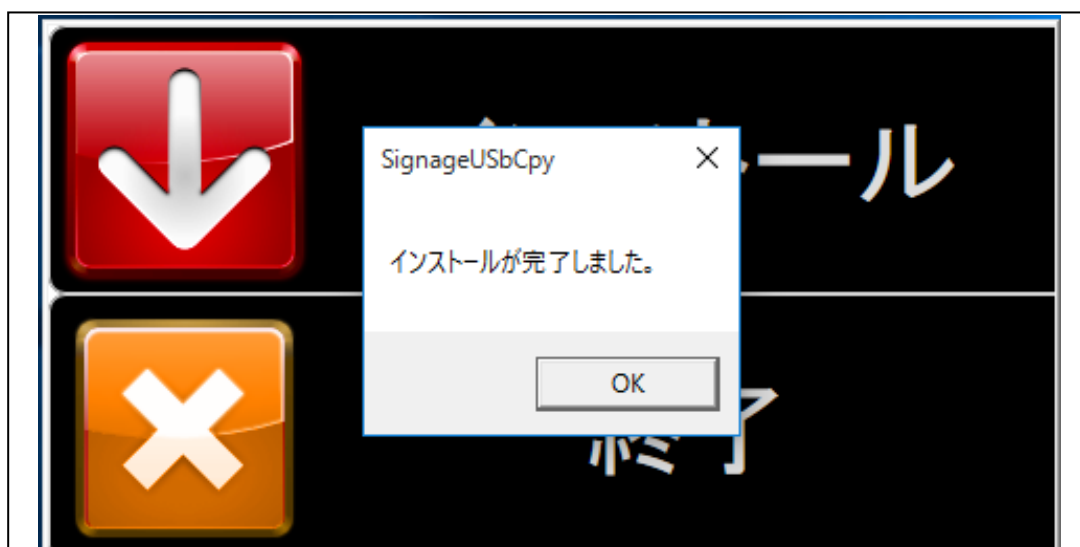
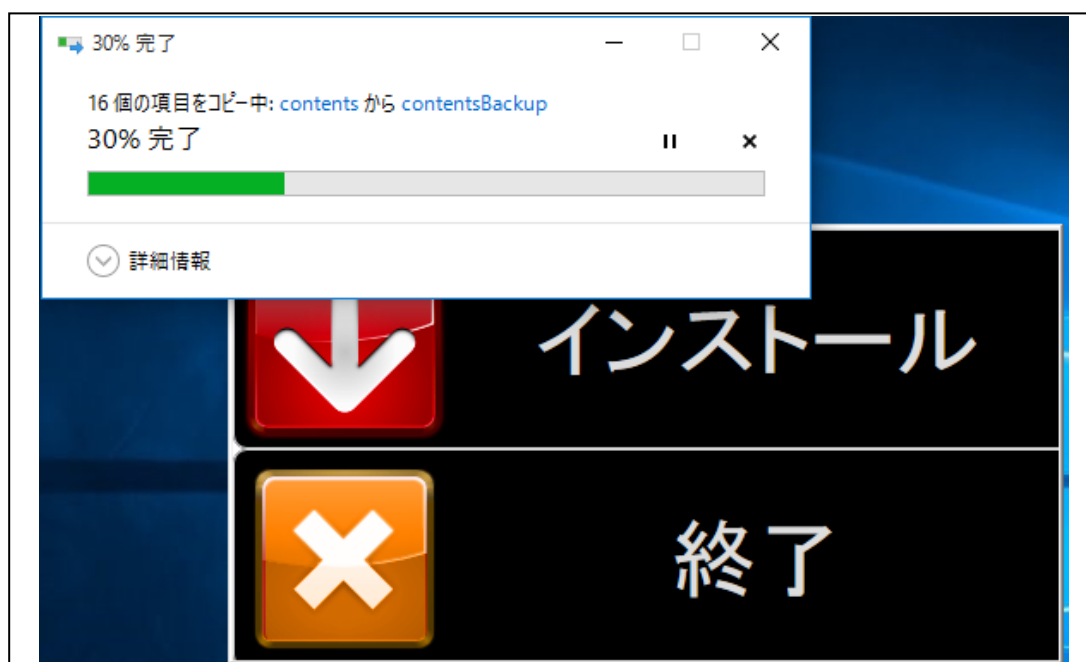


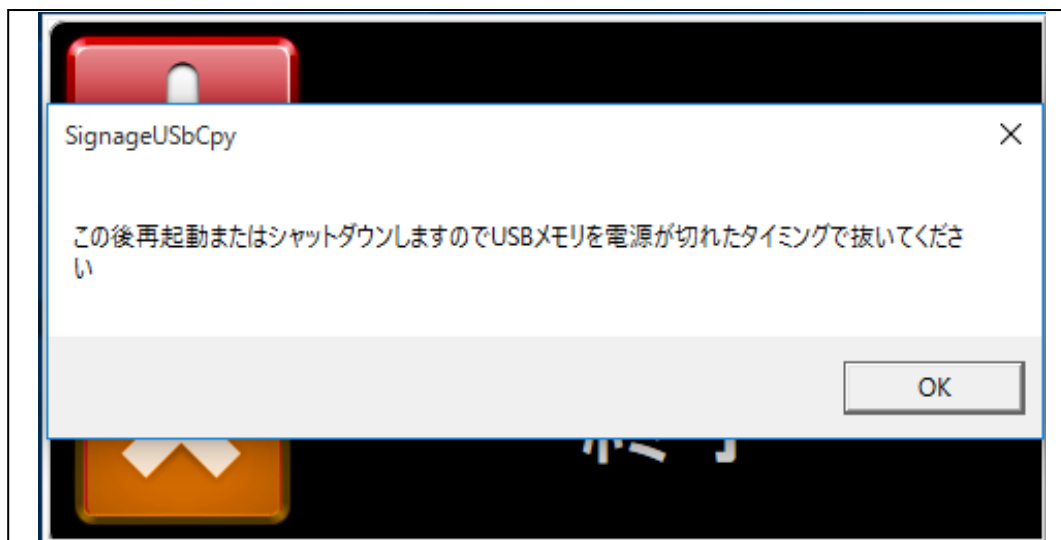
[ インストール ] をクリックすると確認メッセージが表示され



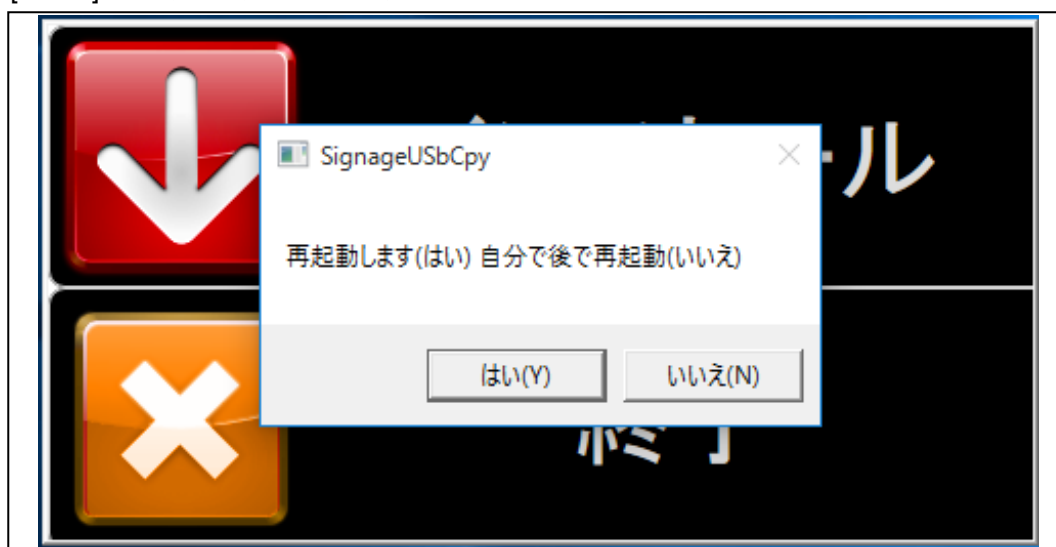


[ はい ] を押すとコンテンツがコピーされます





[ はい ] を押すと再起動されます



電源が切れた時に USB メモリを抜いてください。

再起動後はシステムが起動すると、自動的に「Signage Browser」が立ち上がることになります。

USB メモリにはインストール処理のログが残ります。

「インストール」を押さずに「終了」のメニューを選んだ場合は、再度「Signage Browser」が起動されます

## 4 . 設定

### 4-1 . 「Signage USB Copy」 の設定

#### 4-1-1 . 設定ファイル

USB メモリからサイネージにコピーする側のプログラムの設定は、コンテンツコピーをインストールしたところと同じディレクトリにある SignageUsbCpy.ini ファイルにてカスタマイズできます。

「Signage Browser」側の設定を変えた場合、あらかじめこのファイルを修正しておいてください。

Setting セクションの以下のキーが有効です

コンテンツをコピーする PC のフォルダフルパス

「Signage Browser」の PC にてコンテンツのフォルダを変更した場合、そのパスを設定してください。

**ContentsFolder="c:\contents"**

コピーする前に以前のコンテンツを退避するフォルダ

指定しなかった場合 ContentsFolder 下に"back"フォルダを作成します

**BackupFolder="c:\contentsBackup"**

SignageUsbCpy が起動されたときに起動させたい実行ファイル名 (一応終了を待ちますタイムアウトあり)  
未指定の場合は何もしません

**StartExecModule="c:\SignageBrowser\wkillSb.exe"**

SignageUsbCpy が起動されたときに起動させたい実行ファイル名へのパラメータ

**StartExecModuleParam="-t"**

SignageUsbCpy が終了するときに起動させたい実行ファイル名 (一応終了を待ちますタイムアウトあり)  
未指定の場合は何もしません

**EndExecModule="c:\SignageBrowser\wkillSb.exe"**

SignageUsbCpy が終了するときに起動させたい実行ファイル名へのパラメータ

**EndExecModuleParam="-r"**

終了待ちのタイムアウト秒 (Start,End 共通)

この秒数になっても終わらない場合 SignageUsbCpy の実処理に移行します

**ExecModuleTimeOut=30**

SignageUsbCpy の起動タイプ (0: ウィンドウ 1: ウィンドウなし (音声))

**StartMode=0**

SignageUsbCpy の終了の仕方 ( 0 : 通常終了 1:リブート 2 : シャットダウン )

**EndMode=1**



## 5 . トラブルシューティング

### 5-1 . 以前のバックアップがなくなりました

「インストール」の処理をおこなう際には「Signage Browser」のコンテンツディレクトリはクリアされます。そのため一応バックアップをおこないます。

「3-2 . インストール」の処理をおこなう際に、指定のバックアップディレクトリをいったん削除して、今の「Signage Browser」のコンテンツディレクトリからコピーをおこないます。

つまりバックアップは世代管理はおこなっていませんので、何回もやってしまうとその前のものは消えてしまいます。以前のものを置いておきたければバックアップディレクトリにコピーされたものを退避してください。

## 6 . その他

in ファイルの **EndMode** の設定により「インストール」処理後の動きが変わります。

デフォルトは 1 で再起動を促しますが、2 ではシャットダウンを促します。0 では単に終了するだけなので自分で再起動等をおこなう必要があります。

**StartMode** の設定を 1 にした場合、ウィンドウを表示しないで音声によるガイダンスでインストールをおこなうことができます。画面が見えない場所で更新をおこなう場合に使用します（音声は聞こえる必要があります）

## 7 . 制限事項

- 「Signage Browser」の導入 PC で USB のオートランするアプリケーションを導入した状態でなければなりません。

## 8 . サポート

サポートはメール ( support@zeto.co.jp ) でのみ受け付けています。電話でのサポートは行っておりません。

※次のような場合は、サポート対象外となります。

- ユーザー登録をされていない方
- 本製品で保証していない動作環境でのお問い合わせ

## 9 . 商標

- Windows は、Microsoft Corporation の登録商標です。
- その他記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。